

2023年度 名古屋大学宇宙地球環境研究所

12) 「航空機観測共同利用（ドロップゾンデ）」公募要項

1. 公募事項

名古屋大学宇宙地球環境研究所は、航空機を用いた地球・気候システム科学の研究を推進しています。その一環として、本研究所のドロップゾンデ観測システムを利用した共同研究「航空機観測共同利用（ドロップゾンデ）」を実施いたします。

航空機観測共同利用（ドロップゾンデ）では、当研究所が実施する航空機観測に同乗し、応募者の設定する地点でのドロップゾンデ観測を実施します。航空機は、ドロップゾンデ観測システムを搭載しているダイヤモンドエアサービス社のガルフストリーム IV (G-IV) を使用することとし、同乗する航空機観測担当者として飛行経路やドロップゾンデ投下位置を調整した上で実施していただきます。実施にあたっては、予め設定されている航空機観測の目的を達成できなくなるような大きな飛行経路の変更は行えません。共同利用に際しては、この前提を考慮して所内担当教員と事前に十分な打ち合わせを行ってください。また、観測したドロップゾンデのデータは、できるだけ、データベースとして本研究所の DOI に登録することをお願いします。

2. 申請資格者

- ①国・公・私立大学及び国・公立研究機関に所属している研究者（学生は含まない）、またはこれらに準ずる研究者
- ②本研究所長が特に適当と認めた者

3. 申請方法

- ①本共同研究を希望する場合は、申請時に所属機関の内諾を得た上、研究代表者を定め、研究課題、研究内容、経費等について事前に本研究所の受入責任教員（特任教員を除く常勤の教員）と十分な打ち合わせをしてください。なお、経費は、本研究を遂行するために必要な旅費及びドロップゾンデ購入のために配分されるもので、鉛筆などの一般的な文房具や備品の購入は御遠慮ください。
- ②申請は、「Joint-Research On-line Integrated System (JROIS)」共同利用・共同研究申請サイト (<http://jrois2.isee.nagoya-u.ac.jp>; 昨年までの URL とは異なっておりますのでご注意ください) から行っていただきます。申請書の書式ファイルは本研究所のホームページからダウンロードできます。以下の URL をご覧ください。
研究所ホームページ：<https://www.isee.nagoya-u.ac.jp>
ダウンロードページ：<https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/co-re/co-re-application.html>
- ③申請に当たっては、予め、上記の JROIS サイトにおいてログイン ID の取得が必要です。ただし、過去にログイン ID を取得された方は、同じ ID で今年度もログインが可能です。新規に申請される方は、ログイン ID 申請後、パスワード発行の e-mail が届きます（この e-mail のスパムメールへの振り分けにご注意ください）。取得した ID でログインし、「12) 航空機観測共同利用（ドロップゾンデ）」の応募ページで、課題名、所内受入責任教員、所内対応者部署（関連する共同利用・共同研究委員会専門委員会（総合解析、太陽圏宇宙線、電磁気圏、大気陸域海洋、年代測定、航空機利用）を入力してください）、所内対応者の e-mail を入力した後、作成した申請書（別紙様式 12）を Zip ファイルにしてアップロードし、申請期限までに提出してください。グレーアウト部分は入力不要です。
- ④研究代表者としての申請課題は、原則 **1人1件**とします。
- ⑤本申請の研究代表者は、そのほかのカテゴリにも同時に申請することが可能です。

4. 研究期間

研究期間は、2023年4月1日から2024年3月31日までとします。

5. 申請期限

2023年1月15日 期限厳守

6. 審査

- ①共同研究の採否は、共同利用・共同研究委員会航空機利用専門委員会及び共同利用・共同研究委員会の審議を経て、本研究所長が決定します。
- ②共同利用・共同研究委員会専門委員会は、必要に応じて研究代表者から説明を聞くことがあります。
- ③審査結果については、2023年3月下旬に、研究代表者あてに e-mail で通知します。

7. 所要経費

- ①本共同研究の申請経費は、投下するドロップゾンデ数および旅費を計上してください。原則、消耗品の購入は認めません。
- ②共同研究に必要な旅費は、原則として精算払いとなります。
- ③旅費は原則として、航空機搭乗に関連したものとさせていただきます。
- ④ドロップゾンデの購入は研究所の担当教員が行います。必要な個数について、申請書に記述してください。

8. 採択予定件数

2~4件

9. 研究報告書

本研究所は大学附置の共同利用・共同研究拠点の研究所であり、本共同研究は、共同利用・共同研究拠点として重要な役割を果たしています。年度毎に研究報告書を製本し、関係機関に配布すると同時に本研究所のホームページ上でも公開します。また、採択された研究課題については、研究計画や研究成果を本研究所が主催する研究集会等で発表していただくようお願いいたします。研究終了後、JROISサイトを通して提出期限までに報告書の提出手続きを完了させてください。

- ① 「航空機観測共同利用」報告書（別紙様式 12-1（エクセル形式）、別紙様式 12-2（ワード形式））を作成し、締め切り日（④参照）までに Zip ファイルにまとめてアップロードしてください。提出原稿は、製本用原稿としてそのまま公開されます。
- ② 本共同研究の成果を論文で発表する場合は、当該論文の謝辞（acknowledgements）の欄に本研究所の共同研究による旨を付記してください。参考として、次の例文を挙げておきます。
 - This work was carried out by the joint research program of the Institute for Space–Earth Environmental Research (ISEE), Nagoya University.
 - This work was performed using the facilities of the Institute for Space–Earth Environmental Research (ISEE), Nagoya University.
- ③ 本共同研究の成果に関する論文等を公表したときは、速やかに所内受入責任教員にご報告ください。
- ④ 報告書の提出期限は、2024年3月31日とします。
- ⑤ 期限までに報告書が提出されない場合、原則として翌年度の採択は取り消しとなります。

10. 問い合わせ先

〒464-8601

愛知県名古屋市千種区不老町
国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学
研究協力部研究事業課（研究所事務部内サテライト）
TEL:052-789-4508
e-mail : k-kyoten at* adm.nagoya-u.ac.jp
(at* を@に変更してご使用ください)

11. 共同利用・共同研究によって生じた知的財産権の取扱い

共同利用・共同研究の実施により生じた知的財産権の取扱いは、東海国立大学機構共同研究規程を準用します。

研究協力部研究事業課ホームページ：<http://jigyoka.aip.nagoya-u.ac.jp/contents/1068.html>